



## 小中学生のキャリア形成をサポート!!!

ついにスタートしたキャリアスクール!!! 町内の施設などでの体験を通して、町の良さを実感してもらうとともに、キャリア形成につなげ、将来、柵葉や福島を担う人材を育成していこうという新事業です。今回は3つのプログラムを用意し、28名の参加がありました。JAEA 柵葉遠隔センターでは、普段は体験できないロボットに触れ、専門家によるレクチャーを受講。日本最先端の技術の凄さに驚いたようでした。福島大学キャンパスツアーでは、実際の講義や実験も体験!!! 部活動や図書館、学食なども見学し、大学生気分にはまったようです。子どもたちにとって、まだ先の未来ではありますが、「あんな学生生活を送ってみたい!」「あんな大人になりたい!」という具体的なビジョンをもち、頑張ってもらいたいです。



## こども園や小中学校の校庭開放がスタートします。

夏休みには小学校のプールの開放もスタートし（今年度はこども園児と小中学生のみ）、柵葉小学校内の地域開放室も毎週、利用されるようになってきました。さらに先日、保護者の方から「個人として、校庭を開放してもらえないか」との依頼があり、関係各所との協議の結果、9月よりまずは子どもたちとご家族に対して、次のような形での開放をスタートすることとなりましたので、お知らせいたします。なお、利用状況によっては変更することもありますので、あらかじめご了承ください。地域の方に向けての開放は今後協議予定です。



延べ310人の子どもたちが参加!

### 施設開放の概要（詳細は学校等で保護者に対して配布済みです。）

- ・開放対象は 当該園校に所属する園児や児童生徒、その家族とします。
- ・開放は教育活動に支障のない限りとし、施設管理の関係上、平日の16時30分までとします（長期休業中などの空直日を除きます。）
- ・けがやトラブル等に対する対応等は基本的に学校等では行いません。
- ・おかしやジュースなどの飲食やゲーム機などの持ち込みはできません。



こども園の子どもたちも大興奮!!!

## 榊葉町の行事・活動と子どもたちがコラボ!!!

「ならはっ子こども教室」では、地域の皆さんの「子どもたちとコラボしたい!!!」というニーズを受け付けています。おかげさまでそうしたニーズも少しずつ増えてきていますが、今月は新たに、ならはみらいが主催する「ならは百年祭」に子ども神輿を製作して参加、模擬店を出店しました。また、ある町内会からは「地域の施設に子どもたちのアイデアを取り入れたい!!!」というすてきなオファーもいただいています。このように、スポーツや文化活動などの体験だけでなく、町の行事や活動に参画する活動も大歓迎です!!! 榊葉の子どもたちとコラボしたい方はぜひ、協働センターまでお問い合わせください!!!



地域の方と協力してこども神輿を製作中!!!

## 地域・保護者の声を子どもの教育に反映させる運営協議会の活動

こども園と小中学校の運営に、保護者や地域の声をより強く反映する新たな仕組みとしてスタートした学校運営協議会。「こども園や学校の実態をしっかりと知った上で話し合いたい!!!」というありがたい要望をいただき、先日、委員の皆さんによる視察が行われました。一日に3園校をまわったことで、15年間のつながりとして子どもの教育環境を捉えることができ、有意義だったとの感想をいただきました。その後の振り返りでも大変参考になる意見が多く挙げられました。榊葉の子どもたちの教育環境のさらなる向上のため、地域や家庭と協働してさらに力を入れていきたいと思えます。



すべてのクラスと、特別教室も視察

### 委員の皆さんからの意見の一部

- ・3園校の図書室を地域住民に開放することで、地域住民が図書に親しむことにもつながると思う。
- ・小中学校の震災復興のための先生の特別な加配が、一部の保護者にとっては「当たり前」になってきてしまっていると感じている。この先、加配措置が終了して先生の人数が減り、現在のような個別の対応ができなくなったときに、大きな不安につながっていくと思うので、今から伝えていくことが必要だと思う。
- ・すべての園校でタブレットが使われており、感心したが、ニュースなどではネットいじめの問題などが大きく取り上げられているので、使い方についての指導に力を入れてほしい。
- ・地域住民が多く入るといのは必要なことだと思うが、不審者の侵入のリスクも高まると思うので、防犯対策も合わせてしっかりと実施してほしい。

### 【地域学校協働センターからのお知らせ】

- おかげさまで毎回多くのご家族に参加いただいているネイチャーサタデー。先月は12年ぶりの海開きとなった岩沢海水浴場での海水浴に小学生44名、さらにその家族としてこども園児、中学生、保護者の方など総勢100名を超える方々にご参加いただきました。
- そうした中で、小学生に兄弟・姉妹のいないこども園児もネイチャーサタデーに参加したいとのご意見を多数いただきました。そこで、9月からはこども園（園児は保護者同伴）と中学生に対してもお知らせを配布することとなりました。より多くの子どもたちに榊葉町の自然に親しんでほしいと思えます。

【お問合せ先】 榊葉町地域学校協働センター（榊葉小学校1階） 猿渡・青木  
（直通）070-7421-5156 （教育委員会）0240-23-5515 kyoudou-n@town.naraha.lg.jp